

# 広報 やまこし

1982 4月 第166号

発行/新潟県古志郡山古志村役場 電話 (025859) 2331 ■印刷/大川印刷株式会社 ■毎月1日発行



春の全国交通安全運動  
4月6日~15日

## お知らせ

### 診療所の診療日が 変わりました

竹沢診療所は柳先生が診療  
東竹沢出張診療所は休みます

十二年間にわたり村民の健康を守っていただいた竹沢診療所佐藤秀雄先生が、三月三十一日退職されました。  
四月一日より竹沢診療所は、種芋原診療所柳先生が診療することになりました。  
○月、木曜

### 停電のお知らせ

4月12日(月)午前9時~午後1時  
区域一下村、二丁野、向田、梶金、木籠、小松倉、間内平一部

### 犬の登録・狂犬病予防注射

犬を飼っている人は必ず受けてください。

期日	会場	時間
4月23日(金)	虫亀診療所	10:15~10:45
	東竹沢診療所	11:00~11:20
	役場	11:30~12:00
	民俗資料館	13:00~13:20
	種芋原公民館	13:40~14:00

▶手数料(登録、注射) — 3,660円  
\*犬の放し飼いはやめましょう\*

### 献血にご協力ください

4月28日(水)  
午前10時~午後3時  
会場—役場前



### 診療所の休診

柳先生が一時帰国のため、四月三十日(金)から五月七日(金)まで、診療所を休診させていただきます。

### 県の住宅資金

県では、持家促進と木材関連業界の振興を図るため、住宅建設資金を貸し付けます。  
▽借りることのできる人  
自ら居住する住宅を建てようとする人。新築の場合、住宅金融公庫の五十七年度第一回融資を受ける人。そのほか、所得制限などがあります。  
▽貸付額—四百万円以内  
▽貸付利率・償還期間—木造一三三㎡以下は年四・五%、十五年以内。一三五㎡を超える木造、および非木造は年六・〇%、十年以内。  
▽受付期間—四月三十日まで  
※詳しくは、役場建設課、または県土木部建築住宅課 ☎0252(24)3803へ。

### あなたの固定資産を 確かめてみませんか

自分の土地や家などのようになつて登録されているか、その評価額がいくらかなど確かめてみませんか。次により固定資産税の課税台帳をお見せします。  
縦覧期間 四月九日~二十八日  
縦覧場所 役場税務課

### 若人の集い 8月16日に

今年で四回目を迎える若人の集い(若人交歓会)を、今年八月十六日に計画しています。  
例年、お盆は同級会など催すことが多いですが、できるだけ日程を調整して、多数参加されるようお願いいたします。

### 民よりのつどい

4月11日(日)  
午後1時~  
池谷小学校



### 民芸品展示会

4月7日(水)  
午前10時~午後2時  
種芋原温泉センター



### ピッコピッコの1ねんせい



たかの みすずさん(桂谷 徳義さん方)

ほしのはじめくん(下村 吟一さん方)  
つなほりや、おともだちがたくさんできていいな。



さとう めぐみさん  
(種芋原 久吾さん方)  
ようちえんのせんせいになりたい。



おがわ まさゆきくん  
(種芋原 進さん方)  
ショベルカーのうんてんしゅになるんだ。



いからし しげひでくん  
(虫亀 英益さん方)  
トランポリンしてあそぶんだ。



いからし ひとみさん  
(虫亀 敏雄さん方)  
さんすうや、こくご、いっぱいべんきょうしたいです。



たかの としゆきくん(間内平 浩さん方)  
エーゴのべんきょうしたいんだ。

あぜがみ ともみさん(檜木 完一さん方)  
べんきょうして、ほげさんになりたい。



きょうから1年生

施政方針



山古志村長 酒井省吾

一日で春の陽差しが強く感じられるようになりまして。早い初雪で心配された今年の冬ですが、小雪に終わ...

「ミニミニセンター」建築などの大型事業、また道路整備、雪に対する施策、産業振興、生活環境整備等々...

また、目まぐるしく変わる社会情勢に対応して、村の将来展望の指針として総合計画の策定を始めました。昭和六十五年での正しい村の将来像を描くものです。

所仕事と、とかく御批判を受けることもありますが、私自身が先頭に立って職員一人一人とともに、村民への奉仕者であることの責任と自覚の基に、意欲を持ってやりたいと思...

真の意味での

住民サービス向上を

最近の地方財政はますます厳しさを加えてお...

「いつ、人件費、扶助費、公債費など、事業をこなすにも必要な義務的経費は、年々...

村造りは、行政だけが行うものではありません。

せん。村民、そして地域全体が一体となって推進すべきものであると思えます。与えられた責任の重さを肝に銘じ、住みよい村造りに...

る所存であります。

このほか補助金や事務の見直しなど、今まであったものを整理縮小することは大変困難なことですが、真の意味での住民サービス向上を目指して、勇気を持って取り組んでまい...

本年度の一般会計予算は十六億八千七百万円余を計上しましたが、

長岡市、小千谷市、川口町へ出張の場合は、日当を半額にするものです。

主なものは、地方交付税の追加一、二二万円と事務用経費を節約し、虫亀小新築のため基金を二、七九六万円積立てたものです。



57年度予算など 26件を可決承認

昭和五十七年第一回定例村議会 は、三月十一日から二十日までの会期が開かれました。

昭和五十七年度予算など二十六件の議案が提出され、傍聴者もあ...

▽特別職給与条例の一部改正
▽教育長給与条例の一部改正



▽消防団員給与条例の一部改正
消防団員の報酬年額、機械整備の費用弁償の額を引き上げました。

Table with 2 columns: Position and Amount. Includes Mayor (421,000 yen), Deputy Mayor (349,000 yen), etc.

▽嘱託医師給与条例の一部改正
特別職の給与を四月から引き上げました。常勤および議会関係の報酬・給料月額は次のとおり。

▽職員の旅費条例の一部改正
長岡市、小千谷市、川口町へ出張の場合は、日当を半額にするものです。

▽使用料条例の一部改正
山古志中学校グラウンド照明施設の使用料を、一時間につき千円に。また、小中学校教員宿舎の使用料を引き上げました。

▽国民健康保険条例の一部改正
四月から葬祭費を四万円に引き上げました。

▽診療所設置条例の一部改正
竹沢診療所の業務に、歯科を加えました。

▽錦鯉指導研修所設置条例の一部改正
二丁野にある錦鯉指導研修所を山古志漁協に管理を委託しようとするものです。

▽固定資産評価審査委員
任期満了に伴う同委員に、関和男さん(梶金、六十五歳)の再任が同意されました。

▽一般会計補正(第五号)
歳入歳出それぞれ二、五五二万円を追加し、総額は一五億六、六三九万円となりました。

補正予算
人事関係
歳入歳出それぞれ二、五五二万円を追加し、総額は一五億六、六三九万円となりました。



4月25日(日)は 県知事選挙

四月二十五日(日)は県知事選挙の投票日です。これから四年間の新潟県政を担う人を選ぶ大切な選挙です。

選挙は、私たちの暮らしの願いを政治に反映させるための「意思表示」。自分の判断で、悔いのない一票を投じましょう。

投票は朝七時から

投票時間は、午前七時から午後六時までです。棄権しないよう、入場券を持っておいでください。入場券をなくしたとき、その他...

不在者投票

投票日に、仕事や旅行などで投票所へ行けない人は、不在者投票をすることが出来ます。

期間 四月二十四日(土)まで
時間 八時三十分~午後五時
場所 役場二階選挙事務室
出稼ぎ等の人は...本人の請求により、投票用紙と不在者投票証明書を送りますので、現在地の市区町村役場で投票してください。

こんな投票は無効です

次のような投票は無効となります。
○投票用紙以外の用紙、たとえば入場券や普通の紙、名刺などで投票したもの。
○二人以上の候補者の氏名を書いたり、氏名のほかに余計なものを書いたもの。
○ゴム印の使用など、候補者の氏名を自書しないもの。

# 57年度当初予算

村の今年1年の仕事を定める当初予算は、一般会計、特別会計あわせて19億9,038万円(会計間繰出による重複分を除く)になりました。

このうち、一般会計は16億8,706万円。厳しい財政の中ですが、前年度より22.7%伸びています。ことしはどんな事業をするのか、主な事業を紹介しましょう。

## ことしの一般会計は 十六億八千七百万円

### 節約に努め、せいじつぱいの事業を

国の経済が低成長期に入り、市町村などの自治体は、厳しい財政となつていきます。この中で、昭和五十七年度一般会計予算は十六億八、七〇〇万円を計上しました。前年度より、三億一、二〇〇万円、二・七%伸びています。今年度は虫亀小学校新築という大型事業を実施するため、予算が増加したものです。

歳入では、事業を行うため、見込むことができる財源を、当初予算に目いっぱい計上しました。地方交付税などの国や県に依存する財源は相変わらず多く、大型事業実施のため国庫支出金、村債、基金よりの繰入金が大きく伸びています。いっぽう村税は前年度より四捨五入しました。

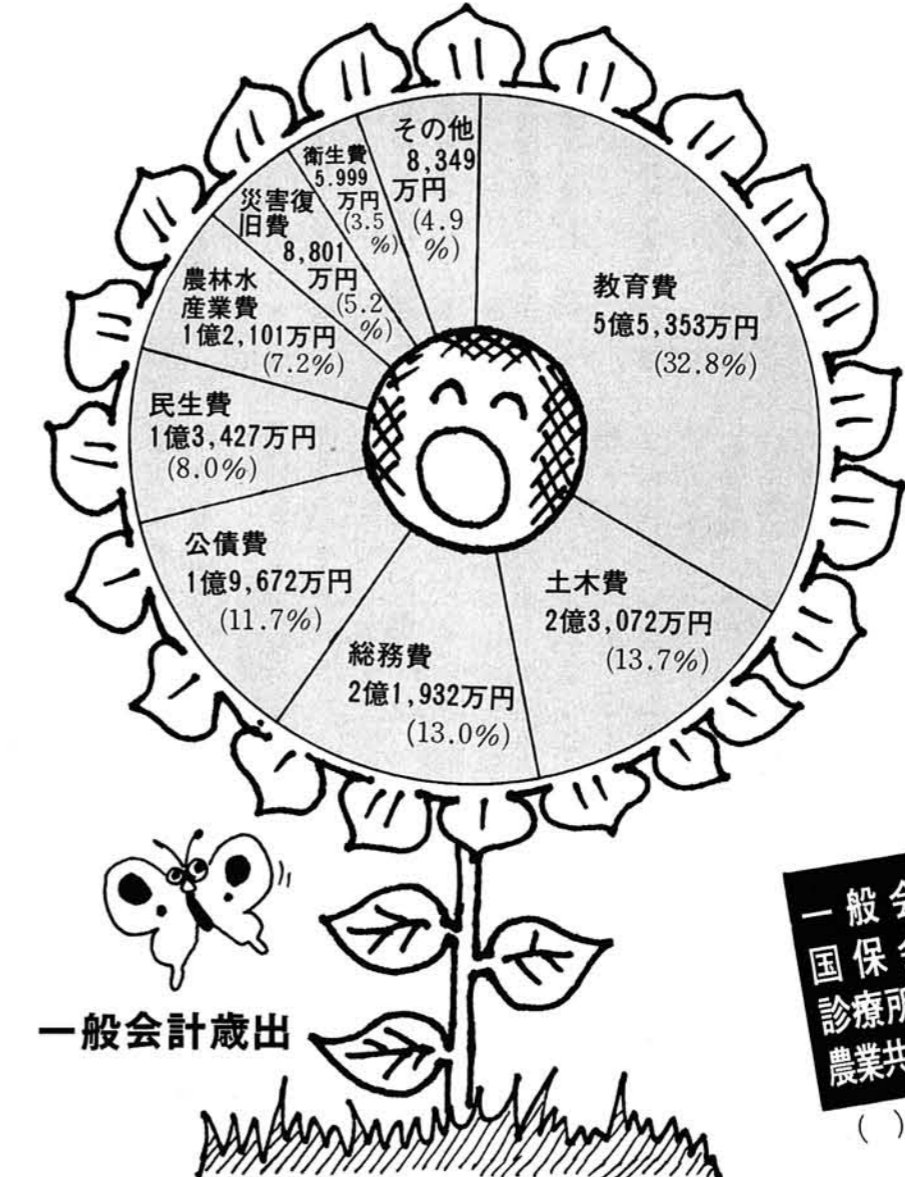
一一・七%増えたとはいえ歳入全体の三・九%。税収は県下最低となっています。

歳出は、小学校新築、道路整備、新農業構造改善事業など、建設事業を積極的に取り入れました。しかし、人件費、公債費、扶助費の義務的経費は前年比七・六%増と年々増え続けています。このため、経費の節約に努め、特に物件費は電気料などの需要が増えているのに対し、前年度より減少させました。このように厳しい財政状況ですが、経費の節約に努めながら、住みよい村づくりのため、せいじつぱいの事業を計画しました。

(本文中の金額は、百万円未満四捨五入しました。)

一般会計	16億8,706万円 (+22.7%)
国保会計	2億2,295万円 (+8.8%)
診療所会計	9,860万円 (+38.5%)
農業共済会計	2,003万円 (+3.4%)

( ) は対前年比



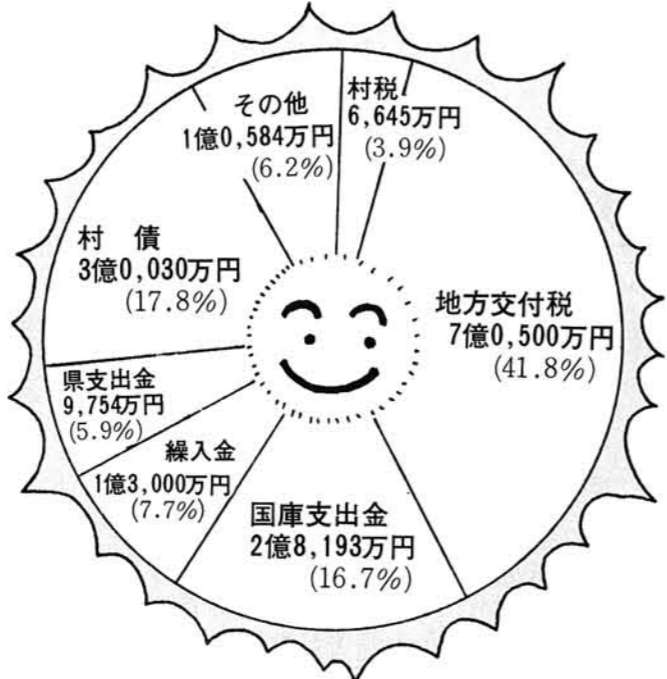
一般会計歳出

### 道路

#### 村道9線を整備 除雪ドーザー更新

交通の整備には毎年重点がおかれてきましたが、今年も村道改良、舗装、補修、除雪体制の強化、県工事の促進などが図られます。

- ▽村道改良舗装等
  - 虫亀間内平線(虫亀) 改良舗装
  - 梶金桂谷線(大久保) 改良
  - 中野小路線(種子原) "
  - 下村二丁野線(二丁野) "
  - 池谷滝之又線(池谷) 補修
  - 下村西村線(虫亀) 舗装



一般会計歳入

### 産業

#### 新農構2年目 林道城山線開設

昨年からは始まった新農業改善事業は、今年度、次の事業が実施されます。多目的研修集会所(竹沢農協共同作業所(小松倉) また、今年から林道城山線(種

#### 虫亀地すべりを完了

五十五年四月に発生して大きな被害を生じた虫亀滝之林地内の地すべりは、道路・河川・農地・農業施設の復旧工事が今年で完了しました。以後、地すべり防止工事が県事業で進められる予定です。また、五十六年に生じた道路・

#### 福祉・衛生

私たちが健康で幸せに暮らせるよう、民生費、衛生費を前年度より一、一〇〇万円増やしました。老人の福祉に一四、六〇〇万円

### 教育

#### 虫亀小学校 を新築



今年最大の事業である虫亀小学校の新築が行われます。現校舎が昭和二十三年に建てられ老朽化したものです。この小学校新築で、教育費は歳出の三二・八%を占めてトップに立ちました。また、池谷にある民俗資料館を管理委託により、五月から開館することになりました。

芋原)の開設が始まります。このほか、田の切直し・農道舗装の村単補助、葎峠牧場の改良、闘牛場公衆便所の建設などを実施します。

業用施設の復旧工事が今年で完了します。以後、地すべり防止工事が県事業で進められる予定です。また、五十六年に生じた道路・

### その他

#### 診療所

#### 竹沢診療所で5月か ら、歯科診療を開始

みなさんから要望の多かった「歯科診療」を、五月から竹沢診療所で、週二回行う予定です。このため、歯科の診察室の設備や医療器具を整える予算が計上されました。

保育所や児童手当、青少年の育成に一七、〇〇〇万円の育成に二〇〇万円の環境衛生に三〇〇万円の成人病など病気になるないように四〇〇万円診療所の運営に三、二〇〇万円

- \*村史民俗編を発行します。
- \*生活路線バス補助金六〇〇万円。
- \*役場庁舎用地を造成します。
- \*防災水そうを二基建設します。
- \*消防ポンプ積載車を二台購入。
- \*事業に備え基金を積立します。
- 役場建築基金 三、三〇〇万円
- 教育施設基金 三、三〇〇万円

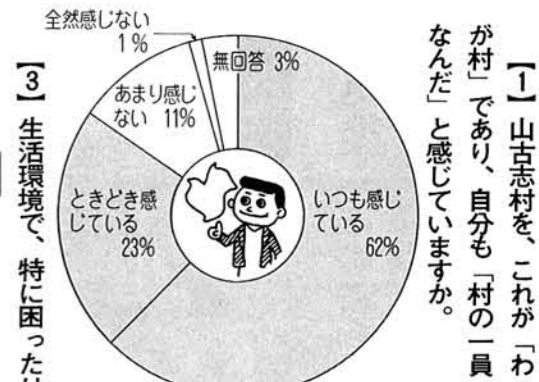
総合計画アンケート結果 ①

2月に行ったアンケートの集計がまとまりました。その結果では——村民としての自覚はあるが、村はあまり住みよいとはいえない。村への要望では、工場誘致など働く場の確保をトップに、次いで冬期を主とした交通の整備。また、転出したいあるいは転出するが23%、後継ぎについても40%が子供の自由になど、厳しい時勢を浮き彫りにしています。

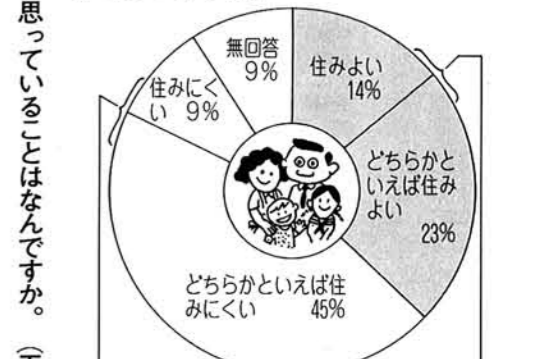
このアンケートは、村民のみなさんの意識を聞き、昭和65年を目標にした『総合計画』に反映させるために行ったものです。年齢階層別(20代以下、30代、40代、50代、60代以上)、性別、地区別(小学校区)に、合わせて500人をお願いし、408人から回答をいただきました。特に、記述欄には120人の方々から意見要望等をいただいております。このアンケート結果をふまえ、みなさんとの話し合いも行いながら、住みよい村への計画づくりを進めていきたいと思います。なお、「生活意識と学習要求」については、次号でお知らせします。

要望多い 工場誘致 道路整備

ご協力ありがとうございました
調査対象 500人
回答者 408人
回答率 81.6%

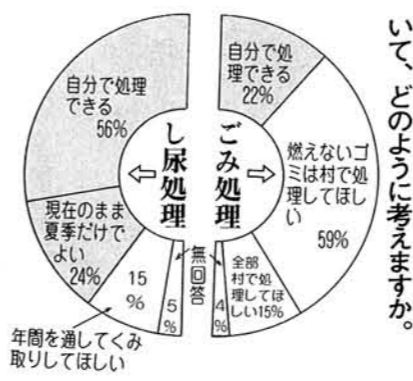


【2】あなたの地区は、住みやすい所だと思いますか。



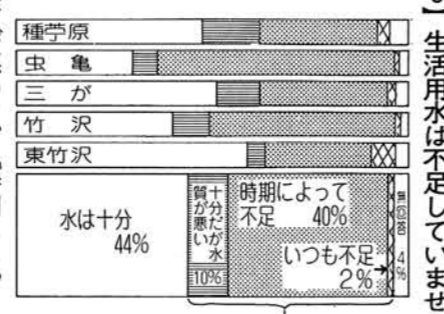
- どんな点で住みやすいですか。 (1)雪が多く降る 100人 (2)よい働き場がない 54人 (3)通勤通学に不便 35人 (4)その他 7人
どんな点で住みよいですか。 (1)自然環境がよい 47人 (2)隣近所のつきあいがよい 32人 (3)郷土の親しみ、連帯感がある 30人 (4)静かな住宅環境 17人 (5)その他 11人

Table listing various community needs and their number of respondents, such as 'Winter road clearing' (192), 'Public transport' (171), 'Roof snow removal' (168), etc.

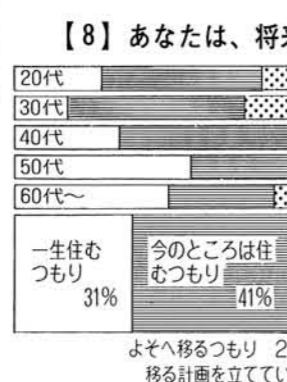


「冬の道路除雪」がトップ、続いて「バスの便」と、交通に対するものが上位となりました。バスの便については、意見要望欄でも冬の乗入れを要望した人が多く、第二位の「屋根の雪おろし」と合わせ、村民の生活にいかにか雪が重くのしかかっているかがうかがえます。地区別の第一位は、種学原「屋根の雪おろし」、虫亀「バスの便」、三が「病院・診療所」、竹沢が「道路除雪」と、以下も差が表われています。

【4】ごみ処理、し尿処理について、どのように考えますか。
自分で処理できる 22%
燃えないごみは自分で処理してほしい 59%
し尿処理 39%
その他 5人



- 【5】生活用水は不足していませんか。
水道、簡易水道の建設について、どう考えますか。
・相当の金を払ってもほしい...15%
・負担が少額ならほしい...62%
・個人でなんとかしたい...13%
・現在のままでよい...8%



【8】あなたは、将来も山古志に住みますか。
「よそへ移る・移りたい」が23%。若い人ほど転出希望が...
よそへ移る・移りたい理由は、豪雪地だから 35%
よい働き場がないから 23%
子供の教育に不便 8%
後継者・配偶者がいない 7%
日常生活に不便 7%

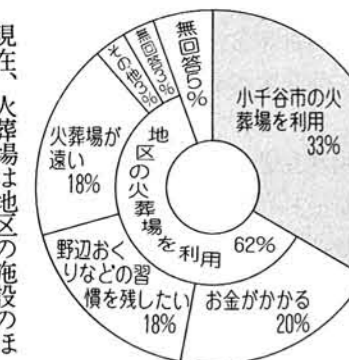
【9】家の後継ぎについて、どのように考えていますか。
「子供の自由にさせる」が40%。特に30代ではこれが61%と、子供の意思を尊重する最近の社会風潮が表われたといえます。
「後継ぎがいる」12%
「村に残ると思う」15%
「村に残ってほしい」15%
「子供の自由にさせる」40%

【7】学校統合について、どう思いますか。
村内の小中学校では、児童生徒数の減少で、小規模化、学級の複式化が進んでいます。この中で、「学校統合すべきだ」が46%。地区別に差が表われ、竹沢、東竹沢、虫亀で統合賛成が多くなっています。

【10】農業・養殖経営を今後どのようにしたいですか。
経営規模を拡大したい 15%
基礎整備などで省力化 33%
現在のまま続けたい 45%
規模を縮小したい 3%
経営をやめたい 4%

【11】勤め等を今後どのようにしたいですか。(回答者239人)
みなさんから要望の多い工場誘致を、労働力の面から考えてみましょう。「村内に工場等ができたら転職したい」は38%。ところが

【12】村の観光開発についてどう思いますか。
積極的に開発を 73%
開発しないほうがよい 17%
積極的に開発したほうがよい理由は、就業機会が増える 34%
村に金が落ちる 27%
村がにぎやかになる 22%
村は観光に適している 13%
と、村民の就業、収入につながる観光開発を求めています。



【6】火葬場は、どのようにしたらよいと思いますか。
現在、火葬場は地区の施設のほかに、小千谷市の火葬場を利用できます。また小千谷市の火葬場が新

- 【反対の理由】
(1)文化、スポーツ施設としても地区に学校は必要 50%
(2)遠い子供がかわいそう 32%
(3)小規模のほうが子供にあった教育ができる 13%
【統合の理由】
(1)子供の学力向上 49%
(2)大勢のほうがよい 25%
(3)複式学級はよくない 22%

【11】勤め等を今後どのようにしたいですか。(回答者239人)
みなさんから要望の多い工場誘致を、労働力の面から考えてみましょう。「村内に工場等ができたら転職したい」は38%。ところが

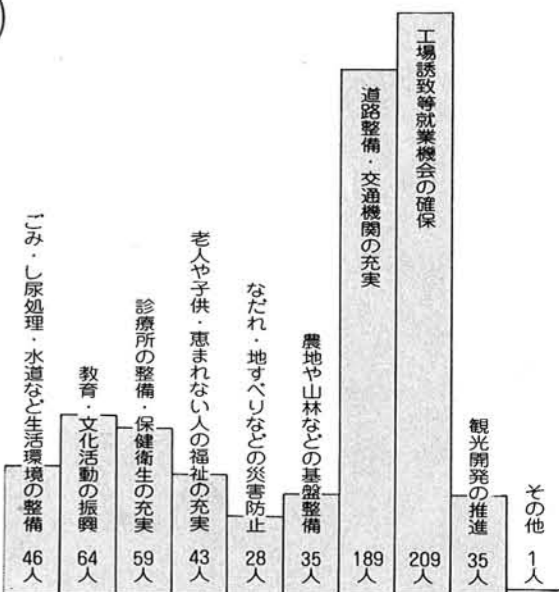
【12】村の観光開発についてどう思いますか。
積極的に開発を 73%
開発しないほうがよい 17%
積極的に開発したほうがよい理由は、就業機会が増える 34%
村に金が落ちる 27%
村がにぎやかになる 22%
村は観光に適している 13%
と、村民の就業、収入につながる観光開発を求めています。

【13】山古志を住みよく豊かにするために、村はまず何をすべきだと思いますか。(2つ以内に○)

「工場誘致等、就業機会の確保」と「道路、交通の整備」が群を抜いています。

特に今回のアンケートでは、「就業機会の確保」が、いつもトップだった「道路、交通」を初めて抜きました。村内でも失業者、休業者が増えるなど、厳しい社会情勢を反映したものでしょう。

また「道路、交通」では「幹線道路整備による除雪強化、バスの安定乗入れを」との意見が多く出されました。



# おどろきまします (11)

## 高専、2・8倍の難関を突破

### 「授業はきついけど寮のメシが楽しみ」

虫亀の五十嵐滋之君



今年、村内中学卒業の受験生は全員が合格しました。その中で、長岡高等専門学校(五年制)電気工学科を受験し、見事難関を突破した五十嵐滋之君(15歳・新作さん方)に抱負を聞きました。

「家が電機屋で、小さい頃から電気が好きでした。それで、高専に挑戦してみようと受けたくて。受かったら幸い……。合格発表の日も学校へ行っていて、親から合

格の電話があっても、番号が違ってのじゃなかった」  
入学して二年間は寮生活。遠くから来る生徒もいるので、そんなに不安はない、といいます。  
「寮に居るうちに、部活でスポーツなどをして体を鍛えようと思っっています。それと、寮のメシがいいということも楽しみ。でも、家のメシも恋しくなるかも……」  
授業はきついし、ケツのほうで入ったのだから、落第しないようにがんばる……  
趣味は音楽で、ギターを弾いたり、フォークやニューミュージックが好きとのこと。中学校では友達も多かったといいます。  
「なかなか会えなくなるのは残念だけど、土曜日には帰ってきて遊びに行きます。また新しい友達もできるだろうし」

山古志村については、「オレはオジだから……」と前置きしながら、  
「闘牛とかいいものがあるんだから、もっと宣伝して、ふるさとを人に誇れるものを残してもらいたいです。」  
それと、せめて宮内ぐらいの交通の便になれば……。仕事にしても、町へ勤めに出るより、農業や村で仕事できるようになればいいんじゃないかな」  
女の子に関しては、「学校へ行って女子はほとんどいないし、当分は……」とのことでした。

## 役場人事異動

四月一日付け、(一)は旧所属  
■総務課 石原十八(産業、星野光夫(住民)、長島世津子(由保)、関金作(竹診) ■税務課 小川藤雄(総務、金内誠司(産業) ■住民課 片桐勝四郎(農委、長島イウ子(収入役室、小川清一(税務) ■産業課 坂牧吉太郎(教委、佐藤文平(建設、星野フジエ(総務) ■建設課 佐藤雅俊(総務) ■収入役室 松崎六太郎(税務) ■農業委員会 米岡祐三(住民) ■教育委員会 若槻敬(住民) ■虫亀保育所 佐藤美夜子(竹保) 星野縫子(同) ■竹沢保育所 星野アヤ子(由保)  
▽退職 小幡国作(産業課、三月三十一日付け)



## 子供の家庭教育を考える(4)

ママがおこると  
ママの顔  
しわがいつぱい  
きたない顔になるの  
(五歳の女の子)

子どもを上手に伸ばしていく叱り方は、むずかしいですね。  
村内三保育所で行った、家庭教育講座の各先生方のお話の中で出

- てきた叱り方についてまとめてみました。
- 他人に迷惑をかけたとき
- 子ども自身危険なとき
- うそを言ったとき、  
などが多いようです。

### 上手な叱り方は?

- すぐに叱る
- 家族で意見がくい違わない
- 静かに叱る
- すじを通して叱る
- 叱ったことを忘れる
- ほかのことまで叱らない
- 他人とくらべて叱らない
- みんなで叱らない
- 体罰は与えない
- 感情的に叱らない
- 心をこめて叱る
- 涙ながらに叱る
- 世間の見栄で叱らない
- 「死んじまえ」、「出ていけ」という叱り方はしない

ある母親のことは、私は、親に叱られた記憶もありませんし、自分の子どもにも叱ったことはありません。

## 講演会「子どもの心と体の発達」から

3月に「子どもの心と体の発達」の講演会が開かれました。講師は、中越教育事務所の坪井一郎先生。子どもの年齢に応じた心と体の発達のしかた、またそれに伴った子育ての留意点などが話されました。

会場の3保育所には、約60人のおかあさんやおばあちゃんなどが集まり、熱心に聞き入っていました。



ません。もっとも、よくないことをすれば、注意はしますが……」  
しかし、その母親の子、小学校五年の女の子は「そうはいうけれども、おかあさんはおこってばかり」。――母親はおこっているのではなく注意をしているのだと言っているが、子どもは「そうなら、注意するの、おこるのを区

の女の子のことはにも見られるように、父母の表情やことばに、自分の感情をさらけ出しているのではないのでしょうか。  
「上手な叱り方」として、たくさんあげましたが、子どもを叱る時は、子どもの年齢、男女別、性格などを考えなければならぬと思います。このことはまた、上手なほめ方にも通じるものがあるでしょう。



## みんなで守ろう「家庭のきまり」

別していつてくたさい」と要望します。――母親は、叱っていないと思っても、子どもは、叱責されたと思うのですね。  
いずれにしても、先ほどの五歳

「家庭のきまり」を配布します。見やすい所には、子どもからお年寄りまで、家族みんなで守りましょう。